



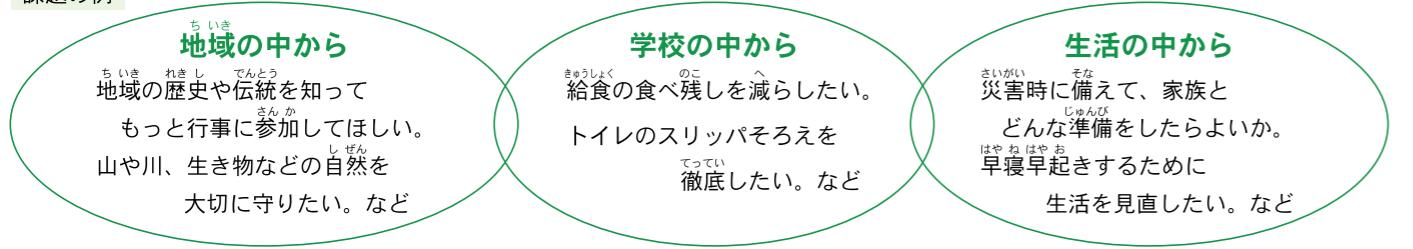
ちょうさ 調査計画を立てよう

アンケート調査を行うと、みんなの行動やその理由などがよくわかる。地域や学校、生活の中から解決したい課題を見つけ、どんなアンケート調査にするか計画を立てよう。

STEP 1 課題を見つけよう

- 地域や学校、生活中から、「もっと良くしたいこと」や「みんなに知ってもらいたいこと」などの課題を見つけよう。
- 課題は、たくさん的人に意見を聞くことで、「現状とその理由」、「願いや解決策」が見つかりそうなものがよい。

課題の例



STEP 2 調査計画を立てよう

- いつ、誰に、何を質問すれば自分の課題が解決できそうなのか、見通しを持とう。
- 調査の対象者が少ないと、正しい結果が出ないので、なるべくたくさんの人間に聞こう。
- 質問の内容は、次のような流れにすると課題が解決しやすくなる。

はじめの質問
みんなの行動や考え方を聞く
「～をしたことがありますか」「～についてどう思いますか」

詳しく聞く質問
理由や原因を聞く
「どうして～なのですか」「原因はなんだと思いますか」

まとめとなる質問
願いや解決策を聞く
「これからどうしたいですか」「どうしたらもっと良くなりますか」

わたしの調査計画 4年1組 緑山 テルミ

- 課題 “〇〇町みこし祭”の参加者を増やすためには？
- 理由 今年4月にあった“〇〇町みこし祭”の時に、祖父が、「最近はみこしきかつぐ参加者が少なくてさみしい」と言っていたので、参加者を増やす方法を考えたいから。
- アンケートの方法

対象者 〇〇小学校の4年生のみなさん 92人
日 時 7月10日（月）～7月13日（木）帰りの会後
(1日に1クラスずつ)
場 所 各教室
- 質問の内容

①今年の“〇〇町みこし祭”に参加したり、見に行ったりしたか
 {
 ②-1 参加した人 → 参加したのは何回目か
 ②-2 見に行った人 → 来年はみこしきかつぎたいか
 ②-3 行かなかった人 → どうして行かなかったか

 ③どうしたら参加者が増えると思うか
 理由や解決策を聞くのがコツだよ。

ちょうさ アンケート調査をしよう

「アンケート調査票」を作って、アンケートをしよう。アンケートをする時に一番大切なのは、マナー。聞く人も聞かれた人も気持ちがいいように、あいさつやお礼を忘れてはいけない。

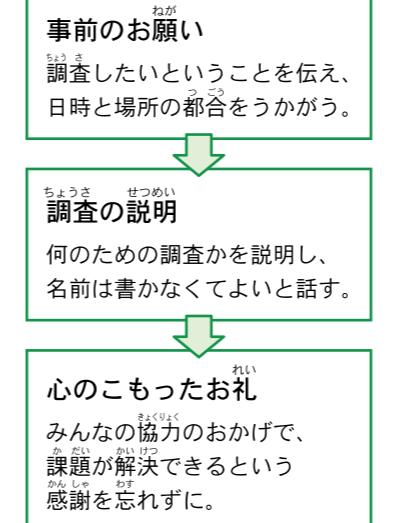
STEP 3 「アンケート調査票」を作ろう

- 調査計画をもとに、質問したいことをわかりやすい言葉で書こう。
- 答えをいくつか準備して、マルをつけてもらう方法にすると答えやすく、集計もしやすい。
- 答えてくれる人の名前を聞かないことにすると、個人のひみつが守られるから、安心して答えることができて、より正確な答えが集められる。

STEP 4 マナーを守ってアンケート調査をしよう

- アンケートに答えてくれる人は、答えるために大事な時間を使ってくれている。だからこそ、マナーを守ることが大切。

アンケート調査の流れ



アンケート調査票の例

“〇〇町みこし祭”についてのアンケート

わたしは今、“〇〇町みこし祭”的な参加者を増やすために、調査を行っています。
無記名でいいので、当たる人に○を付けたり、記入したりしてください。
ご協力よろしくお願ひします。

①あなたは4月2日(日)に〇〇商店街であった“〇〇町みこし祭”に、参加したり、見に行ったりしましたか。

● 参加した(みこしきかつた)・見行った
質問①-1へ 質問①-2へ 質問①-3へ

②-1 参加したのは今年で何回目ですか。
()回目

②-2 来年はみこしきかつぎたいですか。
はい・いいえ

②-3 どうですか。
・ 知らなかった
・ 他の予定があった
・ 興味がない
・ その他()

③どうしたら参加者が増えると思いますか。(いくつでも)
 ● ポスターを増やす
 ● “子どもみこし”を増やす
 ● 飛び入り参加できるようにする
 ● “〇〇町みこし祭”的な伝統を勉強する
 ● その他()

「その他」には、
答えを自由に
記入してもらおう。

ご協力ありがとうございました。

アンケート調査は、先生にお願いして、学校の中で行おう。

やむをえず学校の外でアンケート調査をする時は、必ずおうちの人などの大人といっしょに、人が多い場所で行おう。
「アンケートに答えてあげるから、こっちに来て」などと誘われたら、すぐに逃げて大人に知らせよう。

